

みんなとともに笑顔いっぱい - 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 -



# みんなとともに



各家庭の「感染防止意識の高さ」により、何とかここまで“安定した状態”を保ってきました。しかし、昨今の感染状況を踏まえると、本校にもいつかはその“波”が押し寄せてくることでしょう。そのときを想定しながら、この「学校だより」をまとめてみました。陽性者が出たときに、温かい気持ちで受け止めることも、これまで培ってきた「道徳性」をさらに高める1つの機会になると考えています。



## 「ICT環境」を活用した「学習支援」について - 「新型コロナウイルス感染症」対応としての-

まず、「陽性者が出た時の対応」についての整理をします。

### 【「陽性者」が出た時の対応】

- 1) 陽性者は、「発症日から10日間」が「出席停止」になり、その間を療養に努める。
- 2) 学校は、「濃厚接触者」を明らかにする。「接触日の翌日から7日間」が「出席停止」になる。  
〈陽性者から聞き取ること〉  
 症状 (咳、咽頭痛、鼻水) が出た日  PCR検査の検体の採取日  学校以外での接触者の有無
- 3) 学校は、「出席停止」の「濃厚接触者」に対し、教室と家庭を結んでの「学習支援」を行う。  
 ※ なお、「濃厚接触者の家族」にあたる児童にも「自宅での健康観察 3日間」をお願いしています。  
 また、「濃厚接触者」の場合と同様に、「学習支援」を行います。

「無症状」の児童への「学習支援」を次のように考えています。

### 【「学級閉鎖」にならずに、「一部」の児童が自宅で学習をする場合】

- 1) 希望をする家庭へ「iPad」を貸し出す。(玄関での引き渡し)
- 2) 学校で行われている授業を「Webex (ビデオ会議システム)」を使い、そのまま家庭で見る。  
 ・ 時間帯は、始業時から下校時までの「通常の1日」になる。

### 【「学級閉鎖」となり、すべてをリモートを使い、児童が自宅で学習をする場合】

- 1) 希望をする家庭へ「iPad」を貸し出す。(「ふれあい広場」等での引き渡し)
- 2) 「午前」を「リモートを使つての学習支援」、「午後」を「自学としての家庭学習」とする。

#### 〈1日の流れのイメージ〉

- |             |   |
|-------------|---|
| 8:30~9:00   | 「はじめの活動」として「健康観察」と「課題確認」をする。                  |
| 9:05~11:30  | 「学習の時間」として、各自課題に取り組む。<br>* 適宜、リモートによる学習支援を行う。 |
| 11:30~12:00 | 「おわりの活動」として「学習状況確認」をする。                       |
| 13:00~14:00 | 「自学の時間」として、「自主学习」「読書」等に自宅で取り組む。               |

#### 〈留意点〉

- ・ 「iPad」の修理については「保険適用」となり、家庭での負担は発生しません。
- ・ 「充電器」についても貸し出しは可能ですが、修理・紛失の場合は「家庭の実費負担」となります。

## 【校長のつぶやき】 その109 「学力向上!？」

こんなことを書くと笑われてしまいそうだけれど、私の学生時代は“挫折の連続”だった。高校受験で失敗し、大学受験で失敗し、予備校の寮の小さな窓から空を見ては、「自分の人生はどうなるのだろうか」と思案に暮れていた。幸いにも、教員になるときだけは、一発で合格することができた。そして今、教員人生の最後に、これまた幸いなことに清明小学校で校長をしている。この前の誕生日には“赤いちゃんちゃんこ”を着たわけだが、あのころの自分に「人生なんて何とかなるものさ。不安に思わなくても大丈夫だよ。」と声をかけてあげたい気持ちである。(これからの人生も“うまくいかないこと”を楽しもうと思っている。)

さて、「学力向上」である。正直に言って、「“学力”が人生にとって最も大切なことである」とは全く思っていない。しかし、学力向上を目指して自らを高めようとする「生きる姿勢」は、将来きっと役立つはずである。本校では、「NRT 学力テスト」を今年度も“大きな目標”としている。子どもたちは、少しは意識して勉強に取り組んだはずである。その「生きる姿勢」が子どもたちの幸多き人生につながることを願っている。